

# 取扱説明書

## 《特記事項》

(1) 契約期間中、甲は乙に定期券を貸与いたしますが、契約解除の際は速やかに鍵を返却するものとする。

万一、契約期間中に紛失・損傷した場合は如何なる理由があろうとも再発行手数料として金21,000円(税別)を支払うものとする。

《注意事項》初回の入庫についてご契約後は現況有姿でのお引渡しとなります。リアオーバーハング、タイヤ幅、最低地上高等車検証には記載の無いサイズもあることから、使用のお車のサイズが駐車場のサイズ制限内かどうかは必ず現地にてご自身でご確認ください。

初回入庫時には事前にサイズを確認の上、十分注意をして入出庫をお願いいたします。試し入れ時や契約後に事故等が発生した場合、貸主及び管理会社並びに保証会社では一切の責任を負いかねます。

## 《遵守事項》

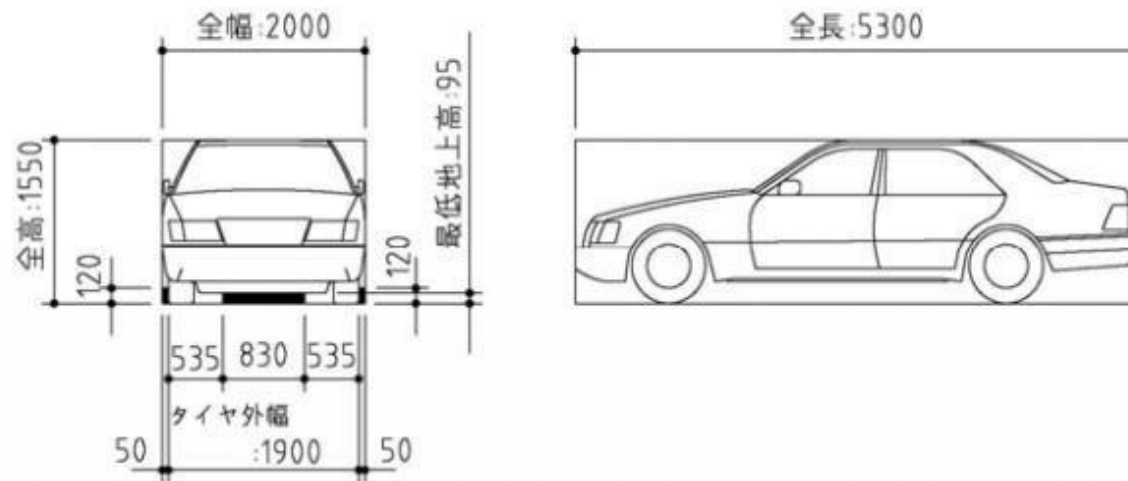
使用者は本駐車場においては下記事項を守らなければならない。

※月極駐車場一時使用契約約款内の「遵守事項」より抜粋

- (1) 引火性物件その他危険物を持ち込まないこと。
- (2) 火気の取り扱い等をしないこと。
- (3) 車両の出入りの際は駐車位置、交通規制等の駐車場の秩序について、管理者の指示に従うこと。
- (4) 車両の運転に当たっては安全運転をすること。
- (5) 甲又は丙の許可を得たもの以外、物品の販売、自動車の修理(簡易な修理を除く)その他秩序を乱す行為は一切行わないこと。
- (6) 駐車場において物件を損傷し又は事故を起こしたときは直ちに甲又は丙に届け出ること。
- (7) 駐車場内に空き缶・タバコの吸殻等を廃棄しないこと。
- (8) 他の車両の駐車位置を侵さないこと。
- (9) 予め駐車場の取扱説明書を確認し、その記載事項に従うこと
- (10) その他甲又は丙の定める一般的な指示に従うこと。

以上

## ご利用できる自動車



全長	5,300mm 以下
全幅	2,000mm 以下
全高	1,550mm 以下
重量	2,300kg 以下
タイヤ外幅	1,900mm 以下
最低地上高	95mm 以上





# HC PARK

運 転

操 作 取 扱 説 明 書

立 体 駐 車 場 運 転 操 作 者 向

HC-1LL-ST-ML-18 日 本 ケ ー ブ ル

株 式 会 社





## はじめに

このたびは、日本ケーブルの **HC PARK** をご利用いただきありがとうございます。  
す。

この「取扱説明書」には、利用者の方々に安全で快適にご利用いただくために、  
操作方法および操作に必要な注意事項が記載されています。

**HC PARK** を安全にご利用いただくためにも、ご利用の前に本書を必ずご熟読く  
ださい。

本書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管し  
てください。

- ◎ この「取扱説明書」の内容は駐車場管理者および専任の運転操作員の方向  
けに作成しています。駐車装置の運転操作は、必ず **HC PARK** の運転操  
作に関する知識を持った方が行ってください。

特定の運転操作者（契約者）が操作する場合は、必ず **HC PARK** の運転操作に関する知識を持った  
駐車場管理者が、操作方法・非常時の対応・取扱い上の注  
意事項等について、特定の運転操作者（契約者）に教育を行なってください。

- ◎ 駐車場の運営管理にあたっては、必ず管理規定を定めてください。
- ◎ 取扱説明書以外の操作による事故や故障に関する責任は一切負いません。
- ◎ 駐車場内に点検員または他設備の作業員等が入る場合は駐車装置の運転を休止してく  
ださい。

## お読みになる前に

この「取扱説明書」では、製品を安全にお使いいただき、あなたや、この製品をご使用  
になる方々への危害、財産への損害を未然に防止するために、ご使用の際に守っていた  
だきたい事項について、「マーク」で表示しています。

この「マーク」の意味を十分にご理解のうえ、この「取扱説明書」をお読み  
いただくようお願い申し上げます。

### マークの区分

この製品および取扱説明書では危険事項を以下のマークで表示しています。



**危険**

この事項に従わないと死亡または、重大な傷害に至る  
ことを示しています。



**警告**

この事項に従わないと死亡または、重大な傷害の可能  
性があることを示しています。

# ！ 注意

この事項に従わないと負傷または、物的傷害の発生が想定されることを示しています。

HC PARK には、各種の安全装置が設置されていますが、運転操作する方は、安全確保のため下記の注意事項を守り十分気を付けて操作を行なってください。



- 手動運転モードは、使用しないでください。

本装置にメンテナンス用に手動運転モードありますが、各安全装置を解除しての運転ですので、死亡または重大な事故の恐れがあります。

- 入出庫時、ドライバー以外は駐車場内に入らないでください。

安全装置が正常に働かず、死亡または重大な事故の恐れがあります。



- 駐車場内に人がいる時は絶対に操作をしないでください。

駐車装置との接触や、巻き込み等による死亡または重大な事故の恐れがあります。

- 駐車場管理者より教育を受けた方以外は駐車装置の運転操作を絶対にしないでください。

誤操作、お子様のいたずら等により、死亡または重大な事故の恐れがあります。





○ 運転者や同乗者（赤ちゃんや子供を含む）が自動車車内にとりのこされていないことを確認してください。

自動車車内に人がいる場合の検出装置はついていません。

人を乗せたまま駐車装置へ格納され、死亡または重大な事故の恐れがあります。

○ 自動車入出庫後、駐車場内や車内に人がいないこと、障害物がないことを必ず確認し、操作盤の完了ボタンを押してください。

完了ボタンを押すとパネル扉が閉まり、駐車装置が動きます。人や障害物を取り残された場合、死亡または重大な事故の恐れがあります。

○ 駐車場内にとりのこされた時には、必ず非常停止ボタンを押し、すみやかに避難口扉から駐車場の外に退出してください。

駐車装置との接触や、巻き込み等による死亡または重大な事故の恐れがあります。

○ 駐車場内に危険物を持ち込まないでください。また、危険物を積んだ自動車を入庫させないでください。死亡または重大な事故の恐れがあります。

○ 火災時以外、消火設備を起動しないでください。

駐車装置に備えられている消火設備を起動した場合は、酸欠により窒息死する恐れがあります。

○ 入出庫時は自動車の窓から顔や手を出さないでください。

駐車装置との接触や、巻き込み等による死亡または重大な事故の恐れがあります。

警告



○ 駐車装置の分解や改造は絶対にしないでください。

駐車装置の機能が正常に働かず、事故や故障の恐れがあります。

当社では改造による事故や故障に関する責任は一切負いません。

○ 入出庫時は最徐行するようドライバーに注意をうながしてください。

駐車装置との接触、タイヤ・ホイールの破損、パネル扉、案内カガミへの衝突の恐れがあります。

○ 入出庫は自動車運転免許証を持っている方が行なってください。 自動車の運転操作を誤り、自動車や駐車装置を破損する恐れがあります。

- ルーフキャリアや後部にスペアタイヤ等を取付

けている自動車を入庫させないでください。

駐車装置との接触により、キャリアや自動車、

駐車装置を破損します。



- 外置きターンテーブルのある駐車場をご利用の場合、回転半径内に人や障害物が無いことを確認して操作してください。

巻き込み等による、死亡または重大な事故の恐れがあります。

## 注意



- 入庫前に必ずアンテナを収納または取外してください。

駐車装置との接触によりアンテナを破損します。

- 制限重量を超えた自動車を入庫させないでください。

駐車装置に無理な力がかかり、事故や故障の原因になります。

- 制限寸法を超えた自動車(アンテナ等を含む)を入庫させないでください。

駐車装置との接触により、自動車や駐車装置を破損する恐れが

あります。

収容車制限寸法はVIページに記載してあります。

- ドアミラーは、必ずたたんでください。

ドアミラーが駐車装置に接触し、自動車を破損する恐れがあります。



- リヤミラー、各種アタッチメント等のアクセサリ装着車は入庫させないでください。

安全装置で検出できず駐車装置との接触により、事故や故障の原因になります。



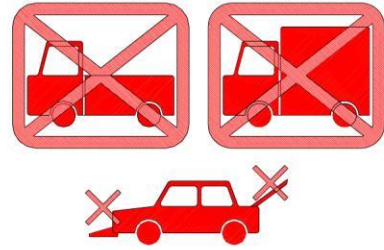


## 注意

- エアロパーツ装着車、トラック等の特殊な形をした自動車を入庫させないでください。

駐車装置との接触により、自動車や駐車装置を破損する恐れがあります。

また安全装置が正常に働かず、事故や故障の原因になります。



- 入庫後、正規の位置に自動車を止め、パーキングブレーキをかけ、シフトレバーを P レンジ（マニュアル車は、ギヤをローまたはバック）に入れてください。エンジンは必ず止めてください。

駐車装置運転中に自動車が移動し、自動車や駐車装置を破損する原因になります。

（寒冷地では適切な車止め処置をしてください。）

- 駐車場内は火気厳禁です。

火災の原因になりますので、たばこの消し忘れ等に注意してください。

また、エンジンは停車後必ず止めてください。



- 入庫後自動車のすべてのドア、ハッチバック、トランク等を確実に閉めてください。

ドア、ハッチバック、トランク等の閉め忘れにより自動車や駐車装置を破損します。また、駐車装置運転中にドアが開き、自動車や駐車装置を破損する原因になります。



- 車内にペットなどを置き去りにしないでください。

窒息等による事故が起きる恐れがあります。



- 駐車場内では荷物の積み降しを行わないでください。

安全装置が正常に働かず、事故や故障の原因になります。

- 操作前に、駐車場内に障害物が無いことを確認してください。

駐車装置との接触や巻き込み等による、事故や故障の原因になります。

- 駐車場内に雪や氷のある場合は、取り除いてください。

駐車装置の機能が正常に働かず、事故や故障の原因になります。

## 注意

- 駐車場内に物を置かないでください。

駐車装置の機能が正常に働かず、事故や故障の原因になります。

- パレットには自動車以外、乗せないでください。

安全装置が正常に働かず、落下物等により事故や故障の原因になります。

- 入庫の際は、盗難警報装置を切ってください。

駐車装置の運転により誤動作し、自動車のバッテリーが低下する恐れがあります。

- 駐車装置の運転中に異音・異常等を認めた場合は  
すぐに非常停止ボタンを押してください。

そのまま運転を続けると、被害を拡大する恐れがあります。

※ あらかじめ非常停止ボタンの位置を確認してください。

※ むやみに非常停止ボタンを押さないでください。

駐車装置が正常に動かなくなります。



- 契約運転モードの場合、契約車両以外は、入庫しないでください。

収容車制限寸法を超えた自動車が入り、事故や故障の原因になります。

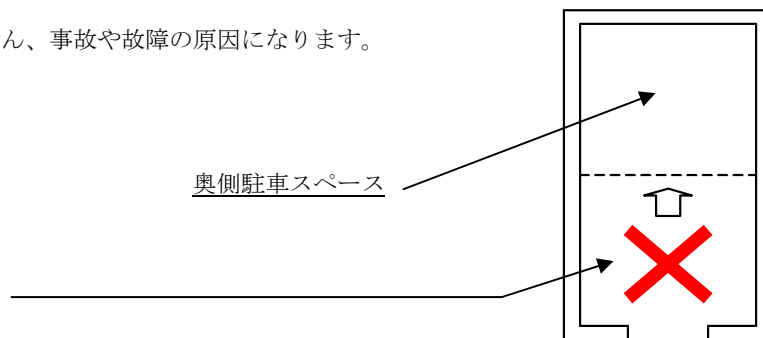
- 契約運転モードの場合、出庫後、パネル扉の開いている状態で、入庫しないでください。

必ず完了ボタンを押した後、入庫操作をしてください。

暗証番号登録が正常に行なわれず、自動車が出庫できなくなります。

- 縦列タイプの駐車場をご利用の場合、奥側入庫の際の手前側通路(車路)に自動車を止めな

駐車スペースではありません、事故や故障の原因になります。



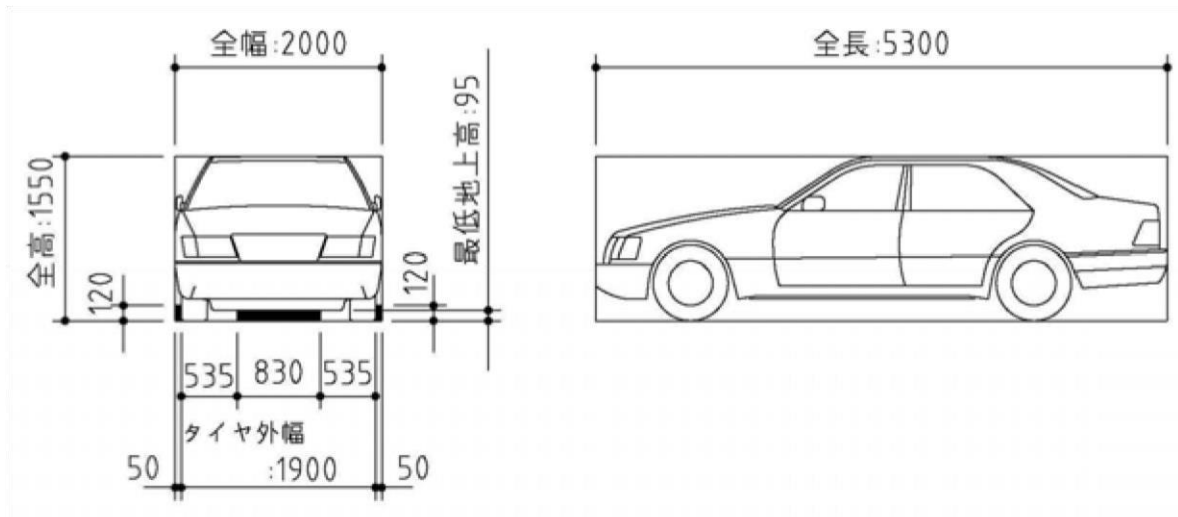
いでください。

手前側車路 駐車スペースではありません

- 外置きターンテーブルのある駐車場をご利用の場合、回転させる前に、すべてのタイヤが確実にターンテーブルに載っていることを確認してください。

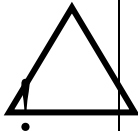
無理な力がかかり、自動車や機械装置の故障の原因になります。

## ご利用できる自動車



全長	5,300mm 以下
全幅	2,000mm 以下
全高	1,550mm 以下
重量	2,300kg 以下
タイヤ外幅	1,900mm 以下
最低地上高	95mm 以上



 <b>注意</b>	<p>○ 収容車寸法は必ず実車にて確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 車検証と実車が異なる場合がありますので、車両サイズは必ず実車にて確認してください。</li> <li>2. ドアミラーは必ずたたんで入庫してください。ドアミラーがたためない、またはたたんでも車体からはみ出る場合、上図の数値を超える自動車は入庫できません。</li> <li>3. 上図の■の部分には入庫できません。 (車両形状、アンテナ等がこの部分にかからない事を確認してください)</li> <li>4. ホイール、マフラー等がパレットと接触する場合は入庫しないでください。</li> </ol>
--	--

# 《目次》

## HC PARK

1. 運転操作盤の機能および名称		
1-1 表面パネル	.....	1
1-2 表示パネル	.....	2
2. ターンテーブルの機能と役割	.....	3
3. 操作手順・操作時の安全確認・安全装置の働き		4
4. 消火設備について	.....	6
5. 非常時の対応	.....	7
6. 「故障かな？」と思ったら	.....	8

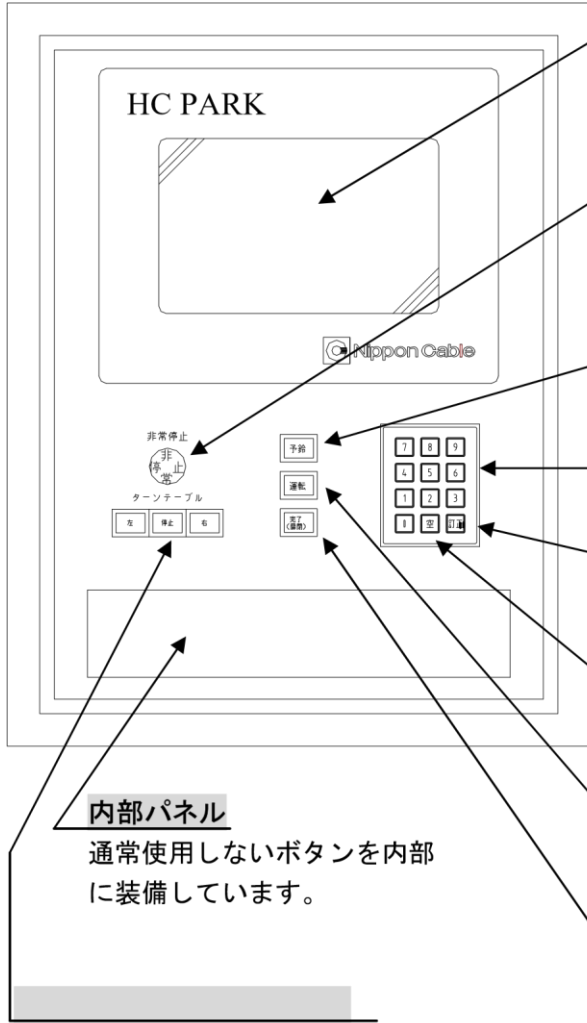






# 1. 運転操作盤の機能および名称

## 1-1 表面パネル



駐車装置の動作状況、操作案内、在車状況、故障メッセージ等表示します。詳細は1-2表示パネルを参照ください。

### 非常停止ボタン

このボタンを押すと電源がオフし、すべての運転がストップします。自動での復旧は出来ませんので非常時以外は非常停止ボタンを押さないでください。

入出庫時、安全確認後このボタンを押すと予鈴が鳴り運転操作が可能な状態になります。

### テンキーボタン

パレット番号または暗証番号を入力します。

### 訂正ボタン

番号を押し間違えた場合は「訂正」釦でクリアしてください。

### 「空」ボタン

自動モードで任意の空パレットを呼ぶ場合利用します。[予鈴]→[空]→[運転]の順に押します。

### 運転ボタン

パレット番号入力後に、このボタンを押すと駐車装置が動作します。

### 完了(扉閉)ボタン

自動車の入出庫が終了したときに使用します。こ表示パネル

### 内部パネル

通常使用しないボタンを内部に装備しています。

### 予鈴ボタン

#### ターンテーブル運転ボタン

ターンテーブルの運転させる場合に使用します。

「左」「右」のボタンを押すとその方向に 180 度

回転し、タイマーで自動的に停止します。

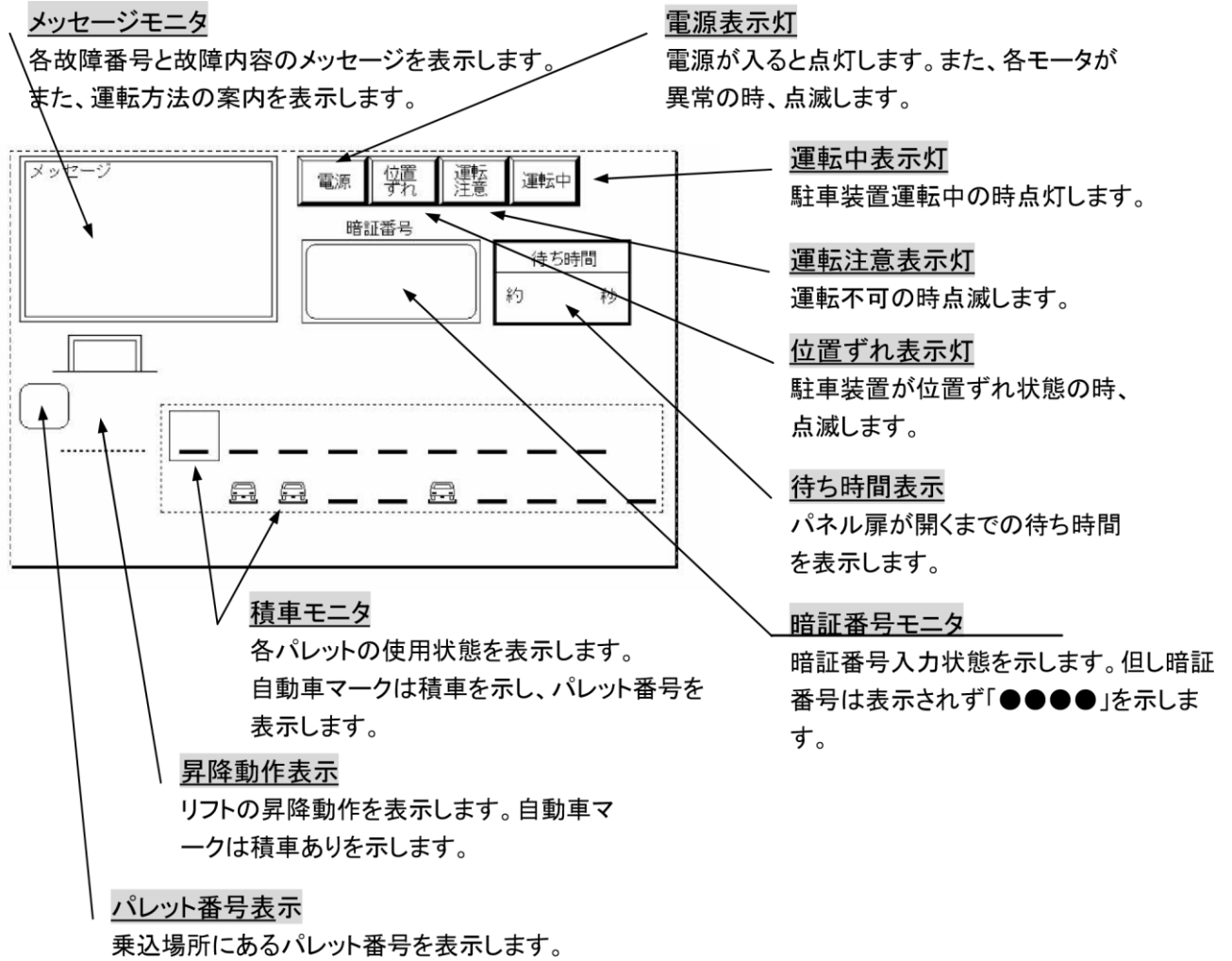
回転中に停止させたい場合は「停止」ボタンを押します。

のボタンを押すとパネル扉が閉まり、駐車装置が待機状態まで動作します。

塔内の安全を十分確認して押してください。

## 1-2 表示パネル

契約運転時に次の様な画面がグラフィックパネルに表示されます。



## 2. ターンテーブル装置の機能と役割

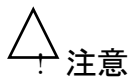
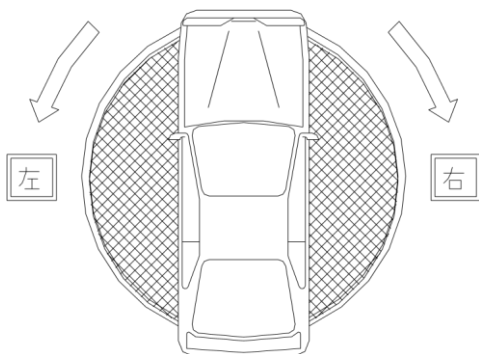
ターンテーブルは駐車装置出入口の自動車の方向転換を行う装置です。

### 操作手順

1. ターンテーブル上に自動車の4輪が確実に載っていることを確認してください。
2. 可能範囲（ペイント等表示範囲内）に自動車が入っているか確認してください。
3. 回転可能範囲（ペイント等表示範囲内）に障害物や人がいないか確認してください。
4. 運転操作盤の「右」「左」ボタンを押してください。

任意の位置で停止させたい場合は、「停止」ボタンを押して

ください。

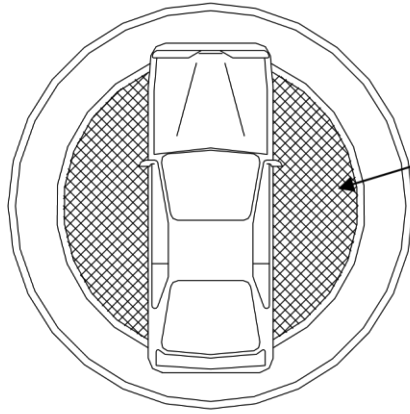


注意

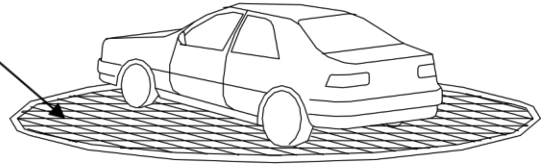
ターンテーブルの回転中は、人や他の自動車が近寄らないように注意し、すぐに非常停止ができるように運転操作盤から離れないでください。

運転操作の時は、自動車や建築物・機械装置等を破損しないよう十分注意してください。

良い例

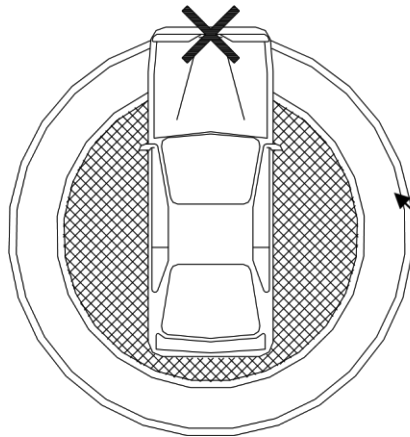


ターンテーブル

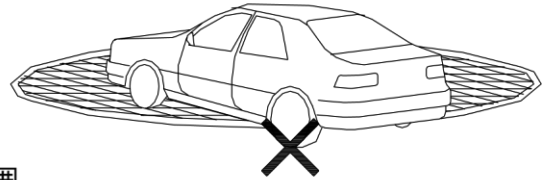


自動車のタイヤ全てがターンテーブルに載り、自動車の車体も回転可能範囲に入っています。

悪い例



回転可能範囲  
(ペイント等で表示)










自動車のタイヤがターンテーブルから外れています。

自動車の車体が回転可能範囲よりはみ出しています。







### 3. 操作手順・操作時の安全確認・安全装置の働き

契約運転モード（運転に必要な教育を受けた特定の運転操作員の方が操作する場合）**入庫の場合**

操作手順	操作時の安全確認	安全装置の働き
------	----------	---------

<p>1. 自動車を駐車装置手前で停車させてください。 ↓</p> <p>2. 運転操作盤の扉の鍵を解除した後、運転操作盤の扉を開け、「予鈴」ボタンを押してください。 ↓</p> <p>3. テンキーボタンにより暗証番号を打ち込み、続いて「運転」ボタンを押してください。 ↓</p> <p>4. 駐車装置が動作してパレットが出入口に着床します。 ↓</p> <p>5. 案内表示灯が「前進」を表示したら自動車をパレット上に乗り入れてください。 ↓</p> <p>6. 自動車がパレット上の正しい位置に停車すると、案内表示灯が「停車」を表示します。「後退」を表示している時は自動車を後退させ、正しい位置に停車させてください。 ↓</p> <p>7. パーキングブレーキをかけ、シフトレバーをPレンジに入れ(マニュアル車の場合はローまたはバック)エンジンを止め、自動車のドアを閉め、駐車装置外に退出してください。 ↓</p> <p>8. 「完了」ボタンを押して運転操作盤の扉を閉め、施錠してください。</p>	<p>駐車装置手前で同乗者を降ろしドライバー1名のみ乗車としてください。</p> <p>入庫前の安全確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p> <b>危険</b></p> <p>駐車場内に人がいないこと</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p> <b>注意</b></p> <p>駐車場内に障害物がないこと パネル扉が閉まっていること アンテナが出ていないこと</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p> <b>注意</b></p> <p>案内表示灯が「前進」であること</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p> <b>注意</b></p> <p>正規の位置に自動車が停車していること 案内表示灯が「停車」であること</p> </div> <p>駐車装置内の安全確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p> <b>危険</b></p> <p>駐車場内に人がいないこと</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p> <b>注意</b></p> <p>駐車場内に障害物がないこと自動車のドアが閉まっていることドアミラーがたたんであること</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> <b>危険</b></p> <p>パネル扉が閉まったこと</p> </div>	<p>パネル扉が閉まっています。</p> <p>予鈴が鳴ります。</p> <p>パネル扉が開きます。</p> <p>光電センサーで入庫を検出し案内放送が開始します。同時に入庫インターロックがセットされます。</p> <p>光電センサー(PI1・3)で車長検出、光電センサー(PI5・6)でドア検出、光電センサー(PI4)で飛び込み防止検出を行っています。また、光電センサー(PI2)を除いた全ての光電センサーによって人や障害物の検出を行っています。(駐車装置運転中は出入口階の検出は行っていません。)</p> <p>光電センサーにて入庫インターロックがリセットします。</p> <p>パネル扉が閉まります。</p>
--	---	---

出庫の場合

操作手順	安全確認事項	安全装置の働き
<p>1. 運転操作盤の扉の鍵を解除した後、運転操作盤の扉を開け、「予鈴」ボタンを押してください。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>2. テンキーボタンにより暗証番号を打ち込み、続いて「運転」ボタンを押してください。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>3. 駐車装置が動作してパレットが出入口に着床します。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>4. ドライバーのみが駐車場内へ入り自動車を駐車装置外へ出庫させてください。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>5. 「完了」ボタンを押してください。</p> <p style="text-align: center;">↓</p>	<p>出庫前の安全確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">  <b>危険</b>              駐車場内に人がいないこと         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">  <b>注意</b>              駐車場内に障害物がないこと              パネル扉が閉まっていること         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <b>注意</b>              駐車装置手前で同乗者を待機させ、ドライバー1名のみ乗車としてください。         </div>	<p>パネル扉が閉まっています。予鈴が鳴ります。</p> <p>パネル扉が開きます。</p> <p>光電センサーで人を検出し、インターロックがセットされ、また、出庫を検出してインターロックがリセットされます。</p>
<p style="text-align: center;">↓</p> <p>6. ターンテーブル旋回「左」または「右」ボタンを押して自動車の向きを変えて、運転操作盤の扉を閉め、施錠してください。</p>	<p>駐車場内の安全確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">  <b>危険</b>              駐車場内に人がいないこと         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">  <b>注意</b>              駐車場内に障害物がないこと         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">  <b>危険</b>              パネル扉が閉まったこと         </div> <p>駐車場外への安全確認 歩行者への注意 車道への注意</p>	<p>パネル扉が閉まります。</p> <p>数秒後に出庫回転灯が回転点灯し、ブザーが鳴ります。</p>



## 4. 消火設備について

HC PARKには消防法により消火設備が備えられています。(本項では代表的な消火設備である二酸化炭素について記載しています。消火設備は、既存の消火設備を使用します。詳しくは備付けてある、消火設備取扱説明書でご確認願います。)



危険

消火設備に使われている二酸化炭素ガスは、毒性はありませんが酸欠により窒息死する恐れがありますので、取扱いには十分注意する必要があります。

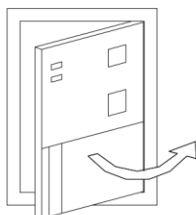
このため、消火設備の取扱いは管理者が行うよう徹底し、また契約運転の場合には管理者がいない場合でも、火災が発生した時一連の操作を行えるように、特定の運転操作者を教育するようお願いいたします。

### 火災発生から二酸化炭素ガス放出消火まで



火災を発見したら！？

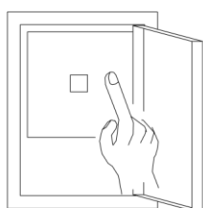
駐車場内に人がいないこと、本当に火災が発生していることを目で見て確認してください。



二酸化炭素起動盤の封印を破って蓋を開いてください。

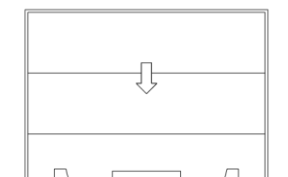
駐車場内に警報放送が流れます。

この時必ず駐車装置内に人がいないことを再度確認してください。

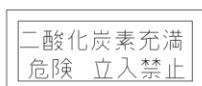


起動ボタン（消火ボタン）を押してください。

誤って押した時、駐車装置内に人を発見した時、すでに火が消えガスを必要としない時等は起動解除ボタンを押してください。



扉が閉まります。

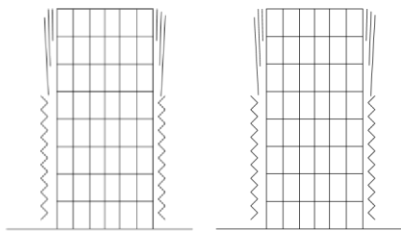


二酸化炭素ガスが駐車装置内に放出されます。

ガス放出後は、大変危険ですのですみやかに消防署に連絡をし、その指示に従ってください。

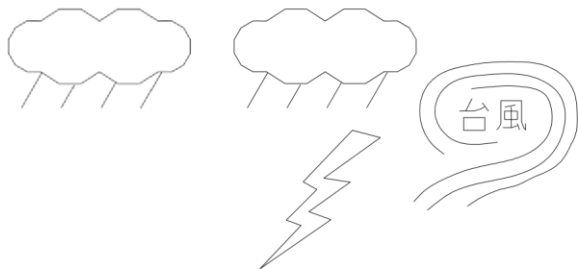
## 5. 非常時の対応

◎地震の時すぐに駐車装置の運転を停止してください。



また、運転再開時には駐車場の管理者が必ず駐車場内の安全を確認するようお願いいたします。

震度5以上の地震があった場合は必ずメンテナンスサービスエンジニアの点検を受けてください。



◎雷、台風、大雨の時運転はなるべくひかえてください。

また、運転再開時には管理者が必ず駐車装置内の安全を確認するようお願いいたします。

◎火災の時



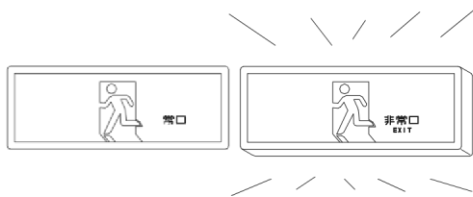
火災を発見し  
消火設備二酸化  
(消火) ボタン

さい。

書をご参照ください。)

たら、駐車装置内に人がいないこと確認の上、  
化炭素起動盤の封印を破り、蓋を開け、起動  
ンを押してくだ

(詳しくは本書「4. 消火設備について」および別紙の消火設備取扱説明



◎火災発生時駐車場内に人が閉じ込められた時

非常停止押ボタンを押し、避難口誘導灯取付付近の避難  
口より駐車装置外へ避難させてください。

◎駐車場で事故が発生した時運転操作盤または、駐車装置内の非常停止ボタンを  
押してください。



また速やかに、なるべく詳しい状況をメンテナンスサービス会社に連絡するようお願いいたします。

## 6. 「故障かな？」と思ったら

操作盤の表示パネルに故障を表示します。

メンテナンスコールをする前に、もう一度確認してください。

故障内容と原因、処置は次の通りです。

故障内容	原因	処置
停電	停電、瞬時停電した。	自然復旧後に不具合があればメンテナンスコール。
非常停止	非常停止ボタンが押したままになっている。	非常停止押ボタンを右(リセット方向)に回して復旧。 上記操作しても不具合の時はメンテナンスコール。
火災、駐車装置停止	駐車場内火災発生。	メンテナンスコール
(1・2)層(前・後)列横送り(右・左)過走	横送り装置過走リミット動作。 リミットスイッチの不良、誤動作。 配線の不良。	メンテナンスコール
(1・2)層(前・後)列横送り脱走検出	横送り脱走検出光電センサー動作。 検出器の不良、誤動作。 配線の不良。	メンテナンスコール
横送り停止位置ずれ	横送り装置が途中で停止している。 運転中に非常停止を押した。	メンテナンスコール
横送り装置動作不良 (1・2・3・4)	横送り装置が規定時間内で停止しない。 横送り運転指令をしても運転しない。 横送りモータ、ブレーキの故障。 横送り停止リミットスイッチ不良、誤動作。 配線の不良。 マグネットスイッチリレーの故障。	メンテナンスコール
横送りモータ異常	横送りモータ過負荷等によりサーマルが働いた。 横送りモータ不良。	メンテナンスコール
横送りポジション不良	横送り装置のパレットが規定位置にない。	メンテナンスコール
(1・2)層(前・後)列縦送り(右・左)過走	縦送り装置過走リミット動作。 リミットスイッチの不良、誤動作。 配線の不良。	メンテナンスコール
縦送りインバータ異常	縦送りインバータの異常、故障出力動作。	メンテナンスコール
縦送り停止位置ずれ	縦送り装置が途中で停止している。 運転中に非常停止を押した。	メンテナンスコール

縦送り装置動作不良 (1・2・3・4)	縦送り装置が規定時間内で停止しない。 縦送り運転指令をしても運転しない。 縦送りモータ、ブレーキの故障。 縦送り停止リミットスイッチ不良、誤動作。 配線の不良。 マグネットスイッチリレーの故障。	メンテナンスコール
縦送りポジション不良	縦送り装置のパレットが規定位置にない。	メンテナンスコール
昇降インバータ異常	昇降インバータの異常、故障出力動作。	メンテナンスコール
昇降制動ユニット故障	循環制動ユニットの加熱。	メンテナンスコール
昇降位置ずれ	昇降装置が途中で停止している。 運転中に非常停止を押した。	メンテナンスコール

故障内容	原因	処置
昇降装置動作不良	昇降装置が規定時間内で停止しない。 昇降運転指令をしても運転しない。 昇降モータ、ブレーキの故障。 昇降停止リミットスイッチの不良、誤動作。 配線の不良。 マグネットスイッチリレーの故障。	メンテナンスコール
昇降上オーバーラン	昇降上部の過走リミット動作。 リミットスイッチの不良、誤動作。 配線の不良。	メンテナンスコール
昇降下オーバーラン	昇降下部過走リミット動作。 リミットスイッチの不良、誤動作。 配線の不良。	メンテナンスコール
昇降ポジション不良	昇降装置が規定位置にない。	メンテナンスコール
1層2層レベル高さ検出	1層2層レベル高さ検出リミット動作。 リミットスイッチの不良、誤動作。 配線の不良。	メンテナンスコール
落下防止引き 動作不良 (手前、奥側)	落下防止装置が動作しない。 落下防止ソレノイドの故障。 ソレノイド内リミットスイッチ不良、誤動作。 配線の不良。 マグネットスイッチリレーの故障。	メンテナンスコール
リフトパレットロック動作不良	パレットロックが規定時間内で停止しない。 パレットロック運転指令をしても運転しない。 パレットロックモータ、ブレーキの故障。 パレットロック停止リミットスイッチ不良、誤動作。 配線の不良。 マグネットスイッチリレーの故障。	メンテナンスコール

パレットロックモータ異常	パレットロックモータ過負荷等によりサーマルが働いた。 パレットロックモータ不良。	メンテナンスコール
リフトパレットロックポジション不良	パレットロックが規定位置にない。	メンテナンスコール
レベル保持動作不良	レベル保持が規定時間内で停止しない。 レベル保持運転指令をしても運転しない。 レベル保持モータ、ブレーキの故障。 レベル保持停止リミットスイッチ不良、誤動作。 配線の不良。 マグネットスイッチリレーの故障。	メンテナンスコール
レベル保持モータ異常	レベル保持モータ過負荷等によりサーマルが働いた。 レベル保持モータ不良。	メンテナンスコール
レベル保持ポジション不良	レベル保持が規定位置にない。	メンテナンスコール
T/Tモータサーマル動作	ターンテーブルのモータが過負荷になった。 ターンテーブルモータの不良。	メンテナンスコール
T/T動作不良	ターンテーブルが規定時間内で停止しない。 ターンテーブル運転指令をしても運転しない。 ターンテーブルモータ、ブレーキの故障。 ターンテーブル停止リミットスイッチ不良、誤動作。 配線の不良。 マグネットスイッチリレーの故障。	メンテナンスコール

故障内容	原因	処置
扉モータ異常	扉インバータの異常、故障出力動作。	メンテナンスコール
出入口扉動作不良	出入口扉が規定時間内で停止しない。 開閉運転指令をしても運転しない。 扉モータ、ブレーキの故障。 扉停止リミットスイッチの不良、誤動作。 配線の不良。 マグネットスイッチリレーの故障。	メンテナンスコール
扉連動切	扉連動スイッチを切にしてある。	メンテナンスコール

アンテナ検出	アンテナを下げずに入庫した。  検出器の不良、誤動作。	自動車を後退させ駐車場外へ出庫させる。 自動車の車高、駐車層を確認する。 キャリア、アンテナ等を取外す。 原因を取除いたら再度入庫を行なう。 光電センサーを確認し不具合原因を取除く。 上記を行なっても不具合の時はメンテナンスコール。
高さ検出光電管動作	車高が制限寸法を超えている。 駐車場内に人がいて、光軸を遮っている。 キャリア、アンテナ等を装着してある。  検出器の、不良誤動作。	自動車を後退させ駐車場外へ出庫させる。 キャリア、アンテナ等を取外す。 原因を取除いたら再度入庫を行なう。 光電センサーを確認し不具合原因を取除く。 上記を行なっても不具合の時はメンテナンスコール。
入庫インターロックオン	人又は自動車が駐車場内に入ったまま退出又は出庫しない。	駐車場内より退出願う。 駐車場内に入って安全を確認して退出する。

奥側光電管動作	自動車を前に出しすぎたまま駐車している。  検出器の、不良誤動作。	自動車を正規位置まで後退させる。 光電センサー光軸上の障害物、光軸ずれ、曇ほこり、水滴の付着等を確認し、不具合原因を取除く。 上記を行なっても不具合の時はメンテナンスコール。
手前側光電管動作	自動車を定位置より手前に駐車している。  検出器の、不良誤動作。	自動車を正規位置まで前進させる。 光電センサー光軸上の障害物、光軸ずれ、曇ほこり、水滴の付着等を確認し、不具合原因を取除く。 上記を行なっても不具合の時はメンテナンスコール。
出入口光電管動作	出入口光電センサーが遮られている。  検出器の、不良誤動作。	障害物を取除く。 光電管光軸上の障害物、光軸ずれ、曇り、ほこり、水滴の付着等を確認し、不具合原因を取除く。上記を行なっても不具合の時はメンテナンスコール。
故障内容	原因	処置

ドア開放検出光電管動作	自動車のドアが開いている。  検出器の、不良誤動作。	自動車のドアを閉じる。 光電センサー光軸上の障害物、光軸ずれ、曇り、ほこり、水滴の付着等を確認し不具合原因を取除く。 上記を行っても不具合の時はメンテナンスコール。
手動SW切換	自動運転中に運転モード切換キースイッチを「手動」にした。	メンテナンスコール
電源SW切換	自動運転中に電源キースイッチを「切」にした。	メンテナンスコール
パレット番号未設定	乗込レベルにあるパレットの番号を設定していない。	メンテナンスコール
シーケンサ電池なし	シーケンサ記憶用バッテリー容量低下。	メンテナンスコール
シーケンサCPU故障	シーケンサ異常出力動作。 故障診断確認。	メンテナンスコール
入力操作ミス	収容台数を超える数値を入力した。	収容台数以下の数値を入力してください。
予約がいっぱいです	3台を超える予約をした。	予約は3台以下としてください。
予約中又は運転中のパレットNo. です	すでに予約済のパレット番号をさらに予約しようとした。	予約のパレット番号を変更してください。
満車です。空パレットがありません	空のパレットが無い。	出庫させてください。
避難口扉開放	避難口の扉が開いた。	避難口扉の開閉状態、塔内に人がいないか、安全を確認の上、リセット釦を押して復旧。 上記操作しても不具合の時はメンテナンスコール。
人感センサー作動	人感センサーで人、物などを検知した。  検出器の、不良誤動作。	塔内に入り安全を確認の上、退出してください。 上記操作しても不具合の時はメンテナンスコール。
入庫できません 一旦、出庫して完了釦を押してください。	契約モードで出庫した後、完了(扉を閉じる)せずに、再入庫した。	駐車場内の安全を確認し、「完了」ボタンを押す。(扉を閉じる)
動作条件異常	運転動作の条件が揃ってない。 検出器の、不良誤動作。	メンテナンスコール



# HC PARK

日本ケーブル株式会社

メンテナンスコール（緊急時）のご連絡は  
日本ケーブル株式会社 オートタワーサービス TEL  
03-3292-1222

2006.11 YLR06024